



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 タムラ製作所
コード番号 6768 URL <http://www.tamura-ss.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経営管理本部長 (氏名) 飯田 博幸

TEL 03-3978-2031

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日

平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	38,163	7.3	677	14.0	365	—	13	—
23年3月期第2四半期	35,581	13.5	594	—	△360	—	△577	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 68百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △1,312百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	0.18	0.18
23年3月期第2四半期	△8.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	69,699	—	28,379	—	—	40.6
23年3月期	68,402	—	28,437	—	—	37.1

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 28,288百万円 23年3月期 25,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年3月期	—	3.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,000	6.4	2,100	12.8	1,500	324.9	700	460.0	8.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	82,771,473 株	23年3月期	75,067,736 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	761,947 株	23年3月期	5,577,271 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	73,688,400 株	23年3月期2Q	69,496,220 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響による不透明なスタートとなり、経済環境も依然として厳しい状況におかれています。サプライチェーンの立て直しも進み生産や輸出も持ち直し、景気は緩やかながらも回復基調へと推移いたしました。

一方、世界経済全体では、中国を中心としたアジア地域では引き続き堅調な成長を維持しましたが、インフレの進行や金融引き締めを背景に成長率は鈍化しております。また、米国では失業率の悪化や消費マインドの低下を背景に、また欧州におきましてもギリシャ債務問題に端を発し金融システムに対する懸念の高まりを背景に、景気は減速しております。

このような経済情勢の中、当社グループを取り巻く市場環境といたしましては、需要の回復を背景に電子部品事業が家電・住宅関連などを中心に堅調に推移いたしました。中でもLED関連製品は省エネへのニーズの高まりもあり、LED照明などをはじめ、堅調に推移いたしました。しかしながら、車載関連や設備産業分野などの一部の分野におきましてはサプライチェーンの混乱等もあり、第1四半期での最悪期は脱し、第2四半期では回復へ推移したものの、需要の増加とまでは至っておりません。また、銅・鉄・錫などの原材料価格は高値での推移が続き、さらに為替相場の長引く円高など、引き続き、厳しい市場環境は継続しており、予断を許さない状況となっております。

このような市場環境のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の状況といたしまして、売上高は381億6千3百万円（前年同四半期比7.3%増）となりました。利益面におきましては、電子部品事業を中心にプロダクトミックスの改善やVA活動並びに各種の生産性向上へ向けた取り組みなどの効果もあらわれ、営業利益は6億7千7百万円（同14.0%増）となりました。経常利益は3億6千5百万円（前年同四半期は3億6千万円の経常損失）となり、四半期純利益は1千3百万円（前年同四半期は5億7千7百万円の四半期純損失）と黒字転換となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、前期末比12億9千6百万円増の696億9千9百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が15億8千6百万円、棚卸資産が12億1千8百万円それぞれ増加し、現金及び預金が18億1千7百万円減少したことなどによります。

当第2四半期末の負債合計は、前期末比13億5千5百万円増の413億2千万円となりました。これは主に、借入金が増加したことなどによります。

当第2四半期末の純資産合計は、前期末比5千8百万円減の283億7千9百万円となりました。平成23年8月1日を効力発生日として当社を株式交換完全親会社とし、株式会社光波を株式交換完全子会社とする株式交換を主因とし、資本剰余金が18億3千6百万円増加し、自己株式が20億7千5百万円、利益剰余金が10億3千7百万円、少数株主持分が30億1千1百万円それぞれ減少しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,574	11,756
受取手形及び売掛金	19,575	21,162
商品及び製品	4,037	4,460
仕掛品	1,719	1,785
原材料及び貯蔵品	5,346	6,075
繰延税金資産	463	461
その他	2,078	1,781
貸倒引当金	△199	△205
流動資産合計	46,596	47,278
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,013	15,045
減価償却累計額	△9,450	△9,559
建物及び構築物 (純額)	5,562	5,485
機械装置及び運搬具	13,440	13,957
減価償却累計額	△10,658	△10,888
機械装置及び運搬具 (純額)	2,782	3,069
工具、器具及び備品	8,169	8,258
減価償却累計額	△7,135	△7,196
工具、器具及び備品 (純額)	1,034	1,062
土地	6,700	6,728
リース資産	1,614	1,832
減価償却累計額	△685	△842
リース資産 (純額)	929	990
建設仮勘定	39	124
有形固定資産合計	17,049	17,460
無形固定資産		
のれん	607	763
リース資産	322	352
その他	521	478
無形固定資産合計	1,451	1,594
投資その他の資産		
投資有価証券	1,607	1,582
繰延税金資産	787	808
その他	1,055	1,085
貸倒引当金	△145	△111
投資その他の資産合計	3,305	3,364
固定資産合計	21,805	22,420
資産合計	68,402	69,699

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,550	11,768
短期借入金	3,525	4,695
1年内返済予定の長期借入金	8,649	5,640
リース債務	400	474
賞与引当金	863	909
役員賞与引当金	26	28
その他	3,111	3,033
流動負債合計	28,127	26,551
固定負債		
長期借入金	8,071	11,106
リース債務	1,088	1,117
退職給付引当金	1,744	1,730
その他	932	813
固定負債合計	11,837	14,768
負債合計	39,964	41,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,829	11,829
資本剰余金	15,336	17,172
利益剰余金	3,837	2,800
自己株式	△2,363	△288
株主資本合計	28,640	31,513
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△332	△496
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△2,958	△2,728
その他の包括利益累計額合計	△3,291	△3,225
新株予約権	77	90
少数株主持分	3,011	—
純資産合計	28,437	28,379
負債純資産合計	68,402	69,699

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	35,581	38,163
売上原価	26,489	28,678
売上総利益	9,092	9,485
販売費及び一般管理費	8,497	8,807
営業利益	594	677
営業外収益		
受取利息	11	8
受取配当金	17	18
その他	117	116
営業外収益合計	147	142
営業外費用		
支払利息	235	209
為替差損	700	194
持分法による投資損失	—	17
その他	165	33
営業外費用合計	1,102	454
経常利益又は経常損失 (△)	△360	365
特別利益		
固定資産売却益	3	5
投資有価証券売却益	—	9
特別利益合計	3	14
特別損失		
固定資産除売却損	12	20
投資有価証券評価損	95	59
特別退職金	—	81
災害による損失	—	43
その他	—	41
特別損失合計	107	245
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△464	134
法人税、住民税及び事業税	259	157
法人税等調整額	△39	1
法人税等合計	220	159
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△685	△24
少数株主損失 (△)	△107	△37
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△577	13

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△685	△24
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△194	△158
繰延ヘッジ損益	△103	△0
為替換算調整勘定	△329	255
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△3
その他の包括利益合計	△627	92
四半期包括利益	△1,312	68
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,197	102
少数株主に係る四半期包括利益	△115	△34

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年8月1日を効力発生日として当社を株式交換完全親会社とし、株式会社光波を株式交換完全子会社とする株式交換を実施いたしました。当該株式交換を主因としまして、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が1,836百万円増加し、自己株式が2,075百万円、利益剰余金が1,037百万円それぞれ減少しております。この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が17,172百万円、利益剰余金が2,800百万円、自己株式が△288百万円となっております。